

紙製トレー容器「KIRIGAMI™」開発のお知らせ

王子ホールディングス株式会社(社長:磯野裕之、本社:東京都中央区)は、この度、株式会社寺岡精工(社長:山本宏輔、本社:東京都大田区)と共同で、環境配慮型の紙製トレー容器「KIRIGAMI™」を開発したことをお知らせいたします。

昨今、世界的なプラスチック使用量削減の動向を受け、プラスチックトレー容器の紙化が進んでいます。環境配慮の観点から、当社は、長年培った紙加工技術を用い、株式会社寺岡精工と共同で、高い密封性を付与可能な紙製トレー容器「KIRIGAMI™」を開発しました。

従来の紙製トレーには、フランジ部(トレーの縁)に継ぎ目があり、封をした際の密封性が低いという課題がありました。このたび開発した紙製トレー容器「KIRIGAMI™」は、フランジ部の継ぎ目がなく、高い密封性を有し、MAP包装(※1)にも使用可能なため、食品の賞味期限延長によるフードロス削減に貢献できます。また、紙部分とトレー内面フィルムは容易に分離でき、使用後の分別廃棄が可能です。さらに、容器への印刷が可能のため、内容物を表示するための二次包装の削減や美粧性の付与が可能です。

6月6日~6月9日に東京ビッグサイトで開催された「FOOMA JAPAN 2023」の寺岡精工ブース内に展示されました(FOOMA JAPAN 2023 <https://www.foomajapan.jp/>)。

王子グループは、今後も社会課題の解決に向け、SDGs時代の環境に優しい資材の提案(※2)を通して、持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

(※1) パッケージ内の空気を食品の保存に適したガスに置換して包装する技術で、賞味期限の延長が可能。

(※2) 王子グループの取り組みの詳細につきましては、以下リンクをご参照ください。

<https://solution.ojiholdings.co.jp/ojipaperpackage/>



本件に関する問い合わせ先

王子マネジメントオフィス株式会社
グループ事業開発本部 新事業開発チーム
TEL:03-3563-4430 E-mail: oji-kiirigami@oji-gr.com
王子ホールディングス株式会社 広報IR部
TEL:03-3563-4523 E-mail: oji-holdings@oji-gr.com